

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009広第65号	
事故等名	貨物船四阪丸座洲	
発生年月日時刻	平成21年1月15日10時10分ごろ	
発生場所	岡山県 米崎灯台から真方位360° 2,050m (北緯34° 35' 44"、東経134° 02' 37" )	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月25日広島・地方事故調査官が、船長から事故概要等についての回答を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 貨物船 四阪丸 194トン 船舶番号 131747 船舶所有者等 有限会社四阪海運	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	不詳	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、船首3.1m、船尾3.4mの喫水で、岡山県西大寺港内の西大寺帝国化工岸壁に接岸しようとした際、平成21年1月15日10時10分ごろ、堆積した土砂に船底が接触した。 直ちに船体内外を点検したが、異常はなく、当初発生していた機関の振動も収まった。 当時、天候は晴れで風速2.6m/s の西南西の風が吹き、潮候は、上げ潮の中央期であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は接岸作業中、針路の選定を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が接岸作業中、針路の選定を適切に行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	